



# 広報 あくな

第399号

住民基本台帳人口と世帯数	
(3月1日 現在)	
人口	30,429 (-4)
男	14,195 (+18)
女	16,234 (-22)
世帯数	9,487 (+3)
( )内は前月比	

昭和43年9月20日 第3種郵便物認可・毎月1回10日発行  
昭和53年4月10日 鹿児島県阿久根市役所編集発行1部10円



## 57年高校ボクシング会場に決定

校総体

太陽国体開催から十年目にあたる昭和五十七年に全国高等学校総合体育大会夏季大会が鹿児島県で開催されます。同大会では、二十五種目の競技が実施されますが、このほど開催された県誘致委員会で、阿久根市はボクシング競技の会場地に決定しました。

市では、三月二十二日、市民体育館で後援会発会式を行ない、会長に上岡清吉氏、顧問に川畑市長らを選出、大会を成功させるため市をあげて取り組むことになりました。

当日はボクシングスクールも開催され、全日本フライ級チャンピオンの本庭浩一選手(日大)、モントリオール五輪ライトフライ級代表の内山昇選手(中大出身)らが模範演技を披露しました。

同大会は、高校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健全な生徒を育てるとともに、生徒相互の親睦を図る目的で行なわれ、高校生にとって最高のスポーツの祭典であります。

今大会は、太陽国体の三倍にあたる約千人の監督、選手が参加し競技をくり広げます。

シャドウボクシングを練習する中高生

# 大型予算で市勢に活力を

## 川畑市長 55年度施政方針を公表



施政方針を述べる川畑市長

川畑市長は三月十一日から二十八日まで、十八日間の日程で開かれた昭和五十五年第一回市議会定例会のなかで、「明るく、清新な活力ある阿久根市をつくる」ことを基本目標に、産業経済、道路の改良整備、教育及び社会福祉の充実など住民福祉の向上を施政方針とし、本年度特に水の問題、住民の生活に不可欠であることから、多田地区をはじめ、四ヶ所で水道事業を実施するほか、市政全般にわたり、きめ細かな施策を推進していくことを明らかにしました。

### 地方の時代を反映し

### 産業基盤の整備を優先

昭和五十五年第一回市議会定例会の開会にあたり、市政に対する方針を申し述べ、市民の皆様のご理解とご協力を得たいと存じます。私は、昨年二月二日市長に就任致しましてから、既に一年を経過いたしました。この間、市民と心の触れ合いを求めながら、明るく

清新な活力ある阿久根市をつくることを念願して、市政を推進して参りましたが、やい市議会並びに市民の皆様方の温かいご理解とご協力によりまして、概ね順調にすすんでいるものと考え、まことに有難く感謝申し上げます。最近よく、地方の時代と言われる

ておりますが、これはかつての高度経済成長が都市集約的に発展したこと、その活力を地方に取りもどそうという意味にも解せられると思われれます。

国におきましては、田園都市構想の理念を打ち出すなど、地方都市の発展を望んだ事業が推進されつつありますが、これらの中で、定住圏構想の一つとして、五十四年度には、本市を含む川北薩摩本野モデル定住圏が指定を受け、地方都市の発展が期待されております。

### 農村総合整備事業などを積極的に推進

このほか、新しく指定を受け、本年度は、モデル事業計画の実施に移る農村総合整備事業、新農業構造改善事業、新林業構造改善事

業、新漁業構造改善事業、更に従来から実績をあげて参りました北薩広域行政圏による広域事業など諸々の制度に基づく事業の推進にまっぴら、阿久根市の画期的な発展を願ひ、努力を続けて参る所存でございます。

### 内外共に厳しい情勢

しかしながら、石油事情などによる国際経済の悪化は、石油バニツク当時の再来を憂慮する状況にあり、このことは、数年来の経済不況に輪をかけた形で、国及び地方公共団体の財政事情にも大きな影響を与え、その財政運営にも困難をきたしております。

五十五年の国家予算におきましては、歳入の三三・五％を国債に依存するという事態にありますが同様に地方財政計画をみましても二兆五千五百億円という巨額の財源不足となっております。

この補てんのため、政府当局はいろいろと苦慮されているようであり、五十四年度後半から顕著に現われてきた諸物価の高騰並びに、公共事業の抑制、あるいは地方債計画の五％縮小などによって、公共投資につきましては相当の制約が加えられて参りました。

このような情勢の中で自主財源に乏しい当市の財政事情を背景に

しながら、五十五年度予算を編成するに当りましては、まず産業経済、道路の改良整備への投資等、市政発展の施策に重点的に配分し更に冗費の節約についても充分考慮し、あくまで収支の均衡のとれた健全財政を貫く方針で臨みま

した。予算の規模は、一般会計五十九億五千七百一十一万二千円、特別会計二十五億二千二百四十一万二千円これを合計いたしますと、八十四億六千四百三十二万五千円となります。一般会計についてみますと前年比三九・七％、六月の補正後に対して一〇・七％の伸びを示しておりますが、歳入の内訳は、自主財源二四・五％、依存財源七五・五％で、市税は一一・八％を占めております。

一方歳出面では、人件費、扶助費等の義務的経費が四五％を占め投資的経費は三二・七％となっております。又予算を執行するに当りましては、最も効率的に事務運営がなされる、最少の経費で最大の効果をあげるよう努力することが、私に課せられた使命であると考えております。

### 土木事業課を一体化

その意味から、今回御提案申上げました課設置案例の一部改正

に基づき水産課の設置により、重要な基幹産業の一つである水産業の振興を図り、又、土木関係事業課の一体化によって、技術陣の有効適切な活動体制を整備し、土木行政の推進に努めることといたしました。

の実施に向けて努力して参ります。特に水産振興につきましては、先程申し上げましたとおり、水産課の独立という機構の確立によって、長い海岸線と多くの漁港、港湾をもつ本市の漁業振興のために効果的な体制が整うものと思っております。

### 農林水産

次に本年度予算の編成方針と主な施策についてその概要を申し上げます。

### 商工観光

商工観光事業の振興につきましては、新しい体制の商工観光課でも、一層の推進をはかり、野母崎カー

市道以外の受益者管理道路につきましても、砂利撤布など昨年に増して予算措置をいたしました。その他都市計画事業を促進するとともに、住宅事情の緩和のために、新たに市営住宅十六戸の建設を予定しております。とりわけ水の問題は住民の生活に欠かすことのできない重要なものでありまして、地区住民の長年に亘る強い願望を解決するため、最重要施策としてとりあげ、本年度は四ヶ所で総額九億三、三八七万四千円にのぼる水道事業を計画

## 新たに水産課を設置 多田隼人地区にも上水道

編農業構造改善事業、農村総合整備計画を始め、折多地区洪水防除事業、広域農道整備事業など、大規模の事業のほか、えんどう、文旦等の振興をはかり、手づくりの村整備など、こまかなところで配慮いたしました。

### 道路網の整備

水産業におきましては、阿久根港をはじめとする漁港の改修、整備に付とめ、新沿岸漁業構造改善事業などの実施によって、水産振興を図る予定であります。阿久根港につきましては、第六次整備計画に引き続き、第七次整備計画

フェリー就航の件につきましてもいろいろと困難な事情があるようでありまして、議会の皆さんと協力しながら実現への努力を重ねて参りたいと存じます。

事業の内容は、上水道の第四次拡張事業を始め、多田地区、隼人地区の新設、並びに鶴川内、隼本地区の改良などでありまして、又、関係戸数が少ないため、簡易水道事業の対象とならない大淵川地区につきましても、新農業構造改善事業の集落環境整備事業を導入し給水施設の整備をすることにいたしました。

### 交通安全共済見舞金を八十万円に引上げ

次に道路事業についてでございますが、すべての産業発展の重要な基盤となる道路の整備につきましては、市道整備年次計画に合せて予算配分し、広域事業等による大幅な整備計画をたてて参ります。

教育施設の整備につきましては、単人小学校の屋内運動場及び、阿久根中学校校舎改築を計画。

### 福祉衛生

福祉関係につきましては、条例の改正によりまして、敬老年金の支給額を百歳以上十万円に改め、又、老人家庭奉仕員の共済加入等身分の安定を図るなど高齢者の福祉を中心に予算額においても民生費に二七・八％の配分をしております。

### 敬老年金の最高は10万円に

衛生費におきましては、住民の健康管理を重点に考え、県が提唱するサンライズ運動や成人病対策に力を入れ、又、検診、健康指導に保健婦の活動を促進するため、保健婦用自動車の購入を計画いたしました。

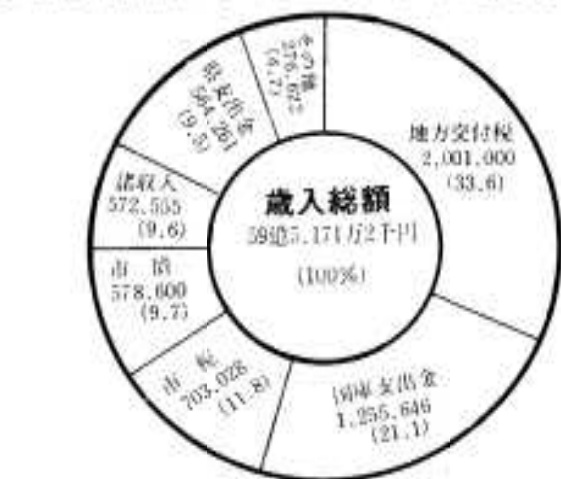
### 交通安全共済見舞金を八十万円に引上げ

次に、自動車の急増によりまして、毎年交通事故は増加して参りますが、交通安全対策を更に強化しながら、市が行う、交通安全共済見舞金を死亡の際八十万円に引き上げるなど、住民の生活の不安を少しでも柔らげるよう配慮しました。

一般  
會計

# 59億5171万2千円を可決

第1回定例会  
市議



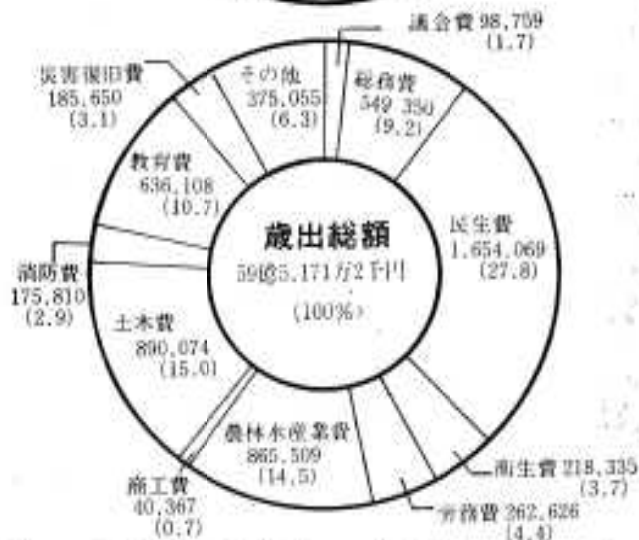
前年当初(骨格)比39.7%増

## 55年度予算

第一回定例会市議会で審議されたのは、条例七件、議案二件のほか一般會計及び特別會計の五十五年度予算と五十四年度補正予算でいずれも原案とおりに可決されました。

五十五年度の一般會計予算は、五十九億五千七百七十一万二千円で前年当初比三九・七%の増、六月補正に比較しても一〇・七%の伸びで農林水産業のほか、福祉事業を中心とする生活環境費に重点的に配分されています。

これらの予算の内容について主なものをあげてみます。



# 苦しい財政運営の中 市民中心の投資施策に重点

## 健康と生活の確保

心身障害者福祉では、身障者施設など各施設への入所委託料のほか、身障者の補装具扶助や更生医療費、福祉手当などを計上。

老人福祉対策では、老人医療費や敬老年金、記念品を予算化。

児童福祉対策では保育所、児童館を充実強化する一方、父子、母子家庭の医療費を助成、家庭児童相談員を設置し、健全な児童の育成をはかります。

また、生活の苦しい家庭には生活扶助費や医療扶助などを支給し、市民生活の安定と健康の増進をはかることにしています。

保健衛生対策では引続き太陽の子運動を推進するほか、乳児検診や歯科検診、レントゲン検診、健康診断等を実施し、市民の健康増進を図ることにしています。

そのほか、北隣衛生処理組合の事業費負担金などを計上、円滑な廃材処理やし尿処理を促進し、生活環境の浄化をはかります。

## 産業の振興

農業関係では、集落環境整備事業により大洲川に給水施設工事を

## 市職員異動

四月一日付

- ▽水産課長(商工水産課長) 鶴岡辰男
- ▽商工課長(会計課長) 有田昭
- ▽建設課長(都市計画課長) 花木実義
- ▽都市計画課長(建設課長) 新町昭男
- ▽三笠支所長(議会議務局長) 村岡国利
- ▽議会議務局長(選管事務局長) 馬見新勝
- ▽選管事務局長(国民宿舎支配人) 大尾連
- ▽国民宿舎支配人(商工水産課長補佐) 福田明
- ▽教育委員会庶務課長(土地改良課長) 久保重春
- ▽土地改良課長(企画課長) 中尾和法
- ▽企画課長(市民課長) 川畑文平
- ▽市民課長(道路維持課長) 寺下保司
- ▽会計課長(教育委員会庶務課長) 大田安右
- ▽工務課長(道路維持課長) 田島良之
- ▽道路維持課長補佐(商工課長) 中村工
- ▽商工課長(保健衛生課長) 中村学
- ▽水産課長(水産係長) 有田勇吉
- ▽水産課長(漁政係長) 土地改良課長(土調査係長) 尾原重徳
- ▽土地改良課長(土地改良課) 橋口和夫
- ▽土地改良課(土調査係長) 岡田昭夫
- ▽建設課長(耕地係長) 田島貞夫
- ▽道路維持課長(農林係長) 田島貞夫
- ▽商工課長(観光係長) 鳥飼光明

又、集団農区総合整備事業により、桐野地区の土地基盤整備事業を実施。新規事業として、温州みかん転換促進事業により、改植、整地、伐採、高接に対し補助。集落並置振興対策事業で養蚕飼育施設二ヶ所を予定。地域農政特対営農研修施設兼集荷施設設置事業で丸内、上原、大谷の公民館を改築このほか、手づくりの村整備事業で、桐野、筒田地区の生活環境の整備を行なうなど、農村振興につとめます。

国土調査費は約三千九百万円を子算化。八郷、多田全域の六、四平方キロを地籍測量します。林業関係では竹の子専用竹林改良に対して補助を行なうほか、田代金山林道の補修工事を子算化。水産関係では佐潟、牛之浜漁港の局部改良工事、阿久根漁港修

築事業を予定。そのほか黒之浜港湾改修工事負担金を計上。商工関係では、合同物産展を計画。観光関係では戸柱公園にアスレチックを九ポイント設置する予定です。

### 公共土木事業

道路整備関係では、松ヶ根立山線など十五線六百七十日の農道舗装、大川中央線(中屋敷)など五線二千五百七十八日を電源立地促進対策事業で、山下千木野線(馬場)など三線二千十日を過疎対策事業で、折口村中線など五線二千七百日を臨時地方道路整備事業で、それぞれ新設改良を行なうほか、山下千木野線に橋りょう一つを架設。

団体育機道整備事業では桃木迫円。歳入の九九%が診療収入。歳出の六九%が施設管理費で、その他が医療用品などの医療費。

食肉センター 予算総額は一億六千七百二十千円。歳入の九九%が食肉センター使用料などの事業収入。歳出の七〇%が管理費で、その他が市債償還金など借入金返済の公債費。

交通災害共済 予算額は六百万円。十二万三千円で歳入の八九%が共済会費。歳出の

地区四百日を改良舗装、県単農道舗装及び整備事業では、黒山深田地区など六線千九百日を整備。このほか、大林地区など四十二ヶ所の農業用施設災害復旧費を計上。

都市計画事業では橋梁二つを架設、十二路線千三十一日の道路整備を行ない、長年の懸案であった駅裏周辺の浸水解消のため、上野地区都市下水路整備事業を予定。又、今後の都市計画事業については、波留及び湖地区を含む百十四の事業調査に着手する予定です。

このほか、市営住宅十六戸を建設することになっています。

教育の振興 教育関係では新入学生の健康診断を実施、引続き奨学金を貸付け

ることになっています。また、児童の机やイス、補助教材など、小中学校の教育機器の備品購入費約千二百万円を子算化、生活の苦しい家庭の児童や生徒には給食費や学用品、修学旅行費などを扶助できるように約千六百万円を計上。

健全な子弟の教育を促進します。学校建設関係では、市小小学校屋内運動場建設、尾崎小学校校庭整備工事、阿久根中学校危険校舎改築工事などを予定しています。

そのほか引続き社会教育委員会などを設置、高齢者学級や青年教室などを各種民主団体の指導強化をはかるため、社会教育費約五千万円を計上。公民館や図書館などの社会教育施設の充実を図ります。

保健体育関係では市民の健康増進とスポーツの振興のために約三千二百万円を計上しています。

### 教育の振興

保健体育関係では市民の健康増進とスポーツの振興のために約三千二百万円を計上しています。

簡易水道 予算総額は四万五千円。水道使用料による収入は歳入の五%。本年度は鶴川内、福本簡易水道の改良事業及び、市人簡易水道建設事業に着手。財源は事業費の四四%一億七千六十万円を市債に依存し、国庫補助金は一億三千七百八十二万五千円。

同事業の実施に伴い、一般会計から四千六百六十六万三千円を繰入れることになっています。

国民宿舎 予算総額は二億七千三百五十六万九千円。歳入の全額が事業収入。歳出の八七%が材料及び光熱水費などの事業費。その他が公債費など。

冷蔵庫 予算総額は二億六千三百六十千円。歳入の九九%が事業収入。歳出の八一%が光熱水費などの管理費。その他は借入金返済の公債費など。

国民健康保険 国民健康保険を扱う事業勘定の子算総額は十六億六千五百九十九万九千円。保険収入は約五億三千九百万円、国庫支出金が約十一億二千九百万円。歳出の九六%が保険給付で、対前年度比十八%の増加。

谷口幸男▽水道課参事(国民宿舎副支配人) 川路正利▽福祉事務所参事(三笠支所長) 野崎泰助▽税務課参事(水道課参事) 折橋博▽土地改良課(建設課) 小田義美▽同(保険衛生課) 平石龍喜▽水産課(商工水産課) 大曲勝明▽同(同) 福水典明▽同(保険衛生課) 黒川任代子▽同(道路維持課) 高吉良次▽建設課(市民課) 上野正順▽同(税務課) 飛松義行▽保険衛生課(税務課) 川原かつよ▽商工観光課(商工水産課) 小園武士▽同(同) 浜崎久仁代▽税務課(同) 浜崎國治▽同(市民課) 上野教次▽市民課(商工水産課) 一川畑洋一▽同(保険衛生課) 下脇克己▽建設課(財政課) 大田勲

### スポーツ傷害保険 加入手続は早目に

財団法人スポーツ安全協会ではスポーツ傷害保険の加入受付を実施しています。加入受付は七月末までとなっていますが、早目に手続をしてください。

この保険は、スポーツ団体や社会教育関係の団体のうち、指導監督者を置き、かつ十名以上の団員で構成されている団体が加入できます。加入手続、保険料等詳しくは市保健体育課でわかります。

シンナー・接着剤等の乱用が年々増加の傾向にあり、特に最近ではシンナー乱用者による殺傷事件等悲惨な事故が数多く発生し、社会的に多大の恐怖と不安を与え、憂慮すべき事態となっております。

このようなことから、県では、シンナー接着剤等の乱用による害をなくし、県民の健全な心身を守るため、三月十日から四月十日までを「シンナー・接着剤等乱用防止強調月間」と定め、積極的に防止活動を展開しました。

今後とも皆さんのご理解とご協力をお願いします。

### シンナー接着剤などの乱用を防ぎましょう

塗料などを薄めるために用いられます。また接着剤、塗料には、シンナーやトルエンなどを含むものがたくさんあります。これらは乱用したり、乱用することを知らなから販売することは法律で規制されています。シンナーなどの危険性、有害性、シンナーなどには強い麻酔性があり、大量に吸入すれば呼吸困難となり、息死することがあります。数分間で酒に酔ったようになり、気が大きくなり、怖いものなしの感じになる。意識がもうろうとし、無気力でイライラして何かに追いかけられているように思うなど不安感が生

- 長時間常用すると、肝臓、じん臓などの内臓に障害が及ぶ。
- 食欲不振になり、栄養失調をおこしたり、体重が減少する。
- 乱用防止のために
- ☆家庭では
- 子供の拳動等次の点に十分注意する。
- 持ち物……ビニール袋、シンナーのびんなど
- 態度……食欲がなく、水を飲みたがる。顔色が悪い。やせて手指がふるふる。衣服、吐く息にシンナーのにおいがするなどを
- 行動……勉強、仕事を怠けることが目立ち、急に労力や仕事の能率がさがらる。
- 友人関係
- シンナーの有害性、危険性について正しく理解させる。
- 不審な言動があったら、学校又は警察に相談する。
- ☆学校では
- シンナーの有害性、危険性について十分説明し理解させる。
- 夏、冬、年度末、年度始めの生徒指導を充実する。
- 家庭と緊密な連絡をとる。
- 教材としてシンナー、接着剤を

使用する場合には、できるだけ学校、学級で一括購入のうえ、ノントルエン（毒性の少ないもの）のものを使用する。

- ☆職場では
- シンナーを使用している職場では、使用後の容器を放置したり、従業員が勝手に持ち出ししたりしないよう保管管理を厳重にする。
- 従業員宿舍等の管理に注意する
- ☆販売店では
- シンナー等を乱用するおそれのある者（顔色が悪い、手指がふるふる、衣服や吐く息にシンナーの臭いがする者等）には絶対に販売しない。特に不審な言動があるときは警察等関係先へ連絡する。

- 青少年に販売するときは、住所氏名を必ず確かめる。
- 大量買い、グループ買いやひんばんに買いにくる者には、使用目的を確かめるなど十分注意する。
- ☆地域社会では
- 乱用が行なわれていたり、その疑いのある場所を発見したときは警察等関係先へ連絡する。
- 市では、婦人会、PTA、青年団、青少年育成指導員等に呼びかけ、地域ぐるみで協力しあってシンナー、接着剤などの乱用防止に努めています。

### ライオンズクラブがチリカゴを寄贈

「公園などの美化運動に役立ててください」とこの程上野藤一会長ら三人が市役所を訪れチリカゴ六個を寄贈しました。



チリカゴは深さ約一尺、市では阿久根大島をはじめ、戸

### 四月予定のツベルクリン反応BCG予防接種は六月に変更

### ジフテリア・百日咳・破傷風の予防接種のお知らせ

市では、次により予防接種を実施します。全員受けましょう。

- 接種が必要な者
- 昭和52年中に生れた幼児
- 昭和51年中に生れた幼児で本年一回も接種を受けていない者

◆実施日程

11日 時間 実施場所

四月22日(土) 9時~14時 大川診療所

四月23日(日) 10時~13時 三笠中体育館

四月24日(月) 9時~12時 市民体育館

四月25日(火) 9時~12時 市民体育館

### 誕生 おめでと

出生児	保護者 区名
川畑庄一郎	洋一(釣場)
荻野 純一	利純(波留)
野畑 知一	知良(大下)
中野由香理	久則(波留)
松本 鈴香	勇一(波留)
松永 敏矢	文男(牛之浜)
伊地知拓馬	清利(へこ野)
尻無 真澄	歳久(尻中)
鎌田久美子	富太郎(寺山)
瀧門 和美	良典(尻下)
石原 吉一	岸(新町)
尾崎 祐亮	信行(上野)
吉田 雅幸	卓治(大尾)
椋園 克志	勝(大尾)
中原 弥生	成人(倍)

# 新入学児の

## 交通安全

新入学児をお持ちのお母

さんは、学校の行き帰りが、とくに心配でしょう。

お子さんを交通事故から守るために、次の点には特に気をつけましょう。

### 通学路を実際に歩いてみよう

通学時間に合わせ、お母さんがお子さんといっしょに通学路を何回か歩いてみましょう。

そのうえで、相手の見方や正しい横断の仕方などについて、具体的に教えるようにしましょう。

また、同じ道でも、曜日や時間によって車の量や人通りなど交通状況が変わることも、あわせて注意しましょう。

### 余裕をもって登校させよう

就寝前に翌日の持ち物を準備させ、当日忘れものなどないようにしましょう。また、時間的にも十分余裕をもって送り出すようにしたいものです。

途中で忘れものに気がついてあわてて取りに戻ったり、遅刻しそうなになって急いだりすることのないようにしましょう。



いようようにしましょう。

### 帰宅時間を約束させよう

学校が終わったら、寄り道をしないようにしましょう。

いで、まっすぐ帰宅させるようにし、帰宅時間を約束させ、しっかりと守らせることも、交通事故を防止するうえで大切です。

### 春の交通安全運動

四月六日から十五日まで

#### ◆実施期間

四月六日から四月十五日まで

#### ◆運動の重点

- (1) 歩行者、特に新入学一園児を中心に、子供の交通事故防止
- (2) 自転車の安全利用の促進
- (3) 安全運転管理の充実と安全運転の確保

お互いに交通ルールを守り、交通安全を心がけましょう。



新入学児、光るランドセルカバーで交通安全



子供にとって、遊びは生活そのものといっしょでよいでしょう。遊びを通して体をきたえ、汗を覚え、教をかぞえ、給を描き、友だちと交わるることによって対人関係のルールを身につけていきます。



### 遊び

## 社会への適応性を身につける

子供は遊びを通して喜び、性格形成をはじめ、心身の発達に大きな影響をおよぼす。成長の糧、といえます。

子供が遊んでいるのを見ていると、仲よくしているかと思えば、すぐにけんかをはじめたりします。ときに泣き、笑い、困り、そして争いを繰り返しながら、自信に満ちあふれるかと思えば次の瞬間には傷つき……こうした友だち間

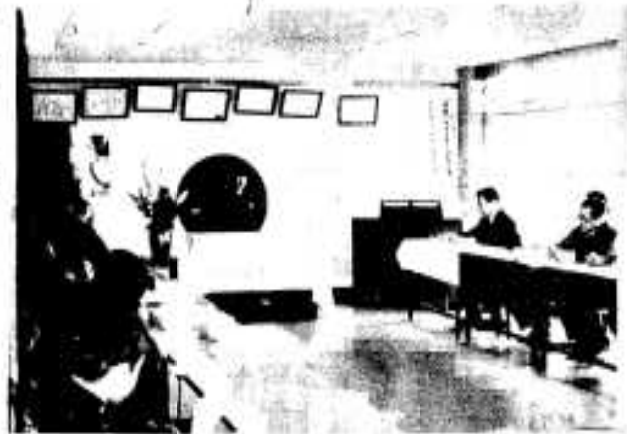
子供は社会生活への適応性を身につけていくのです。お母さんによっては、子供が勉強していきえすれば安心するとい方もおられるかも知れませんが、一方で、積極的に遊びの機会をつ

係を通しての喜怒哀楽が血となり肉となって、子供たちは成長します。同時に遊びを通して、協力、競争、同情、反感など人と人とのさまざまななかかわりあいを経験しながら、くつてやることも大切でしょう。そのためには、家庭を開放するのによいと思います。そして自由には遊ばせることを主眼におき、危険を伴わない限り干渉したり、指示したり、制限したりしないようにしたいものです。少し汚したり、散らかしたりしても、それ以上に子供たちが遊ぶことの意味、大切さを考えて、温かく見守ってあげるようにするのが賢明でしょう。

四月は新学期、あらためて子供の遊びについて考えてみたいものです。

市民のひろば

「自分の夢」を目標に頑張ります  
社会に巣立つ中学生を激励



「頑張ります」と決意を述べる子供たち

「社会に巣立つ中学生のつどい」は、三月十一日、市民会館で開かれ、中学校を卒業して就職する生徒二十人を励まし、前途を祝福しました。  
つどいでは、喜多野城教育委員長が「これまで父の献身、母の愛によって育てられてきましたが、これからは一人立ちしなければなりません。健康に注意して、頑張ってください」とあいさつ。  
新卒助役は「あらゆる困難に自分で対処しなければなりません。」

友達とのかかわり合いを大切に、元気で自信をもって頑張ってください」と激励。  
このあと就職者の決意発表があり、阿久根中の山下弘信君らは、「自分の夢にむかって頑張ります」「ふるさと阿久根の名に恥じないよう頑張ります」と決意を述べました。今年、市内の中学校を卒業する百三十人が卒業、そのうちの四割が、一足早く実社会に巣立っています。

高校生中心に清掃活動

山下「銀杏の会」

山下「銀杏（いちじょう）の会」(末吉典一郎会長)は結成されて二十年。当時山下校区の子供会は部落毎にまちまちな活動を続けていました。そこで「何とか一緒に活動しよう」と団結。山下小のシンボルである銀杏を会の名とし、高校生をリーダーに、毎週日曜日は「朝起き会」として清掃奉仕と廃品回収、交通安全指導など活動を始め、同校区の伝統となつていきます。

全部で百四人。全員が集まって、毎月一回の奉仕作業を計画、運営しています。  
ことしの奉仕作業では、山下小周辺の清掃などを実施しました。早朝から、ホウキを手に同小に約三十人が集合。きつそく校庭の落ち葉をはき集めたり、周辺のミノ掃除をするなどして汗を流しました。  
ともすれば、高校生は子供会育成など地域の活動に疎遠となりがちですが、同校区では率先して活動の中心となり活躍、地区民の信頼を得ています。



校庭を清掃する銀杏の会員

「冥福を  
お祈りします」

- |       |           |     |
|-------|-----------|-----|
| 徳角カヨ子 | 14 (本町)   | 一夫  |
| 猿楽 善吉 | 60 (佐海)   | チアキ |
| 末吉 高嘉 | 77 (新町)   | スエノ |
| 川畑嘉一郎 | 83 (川畑中)  | スワ子 |
| 海平ハルエ | 65 (上野)   | 侃   |
| 磯畑ハツエ | 70 (新町)   | ミツエ |
| 植村 ワイ | 87 (岩下馬場) | 徹   |
| 中野イソノ | 86 (田代中)  | 義美  |
| 坂上 壽蔵 | 78 (一段)   | キヨ  |
| 築瀬シギ野 | 86 (田代下)  | 末治  |
| 尻無濱武八 | 81 (尻下)   | ハツエ |
| 有田 エミ | 66 (尾崎)   | 市次  |
| 御手洗ヒサ | 77 (一段)   | 芳太郎 |
| 下園佐知雄 | 72 (尻下)   | ミキエ |
| 有馬 秀純 | 88 (遠矢)   | 静蔵  |
| 寺地 留市 | 70 (海)    | フギ子 |
| 新町 四郎 | 73 (新町)   | チモ  |
| 花田 為雄 | 35 (牧内)   | イチ子 |
| 小野シカノ | 83 (大尾)   | 正義  |
| 築瀬 タニ | 86 (尾原)   | ヒデ  |
| 丹宗 楚能 | 89 (本町)   | 薫枝  |
| 児玉 文雄 | 85 (新町)   | 栄二  |
| 濱崎タマエ | 57 (浜)    | 秀喜  |
| 福崎佐茂子 | 58 (上野)   | 甚兵衛 |
| 佐海 松忠 | 69 (佐海)   | 信義  |
| 神之田シノ | 74 (古里)   | 愛助  |
| 上野 正弘 | 77 (筒田)   | ハツノ |
| 新村 親男 | 35 (黒之上)  | 千枝子 |
| 八郷 ミ子 | 77 (八郷)   | 信夫  |
| 松木 クメ | 85 (臨馬場)  | 水雄  |
| 森山 三郎 | 58 (臨馬場)  | フサノ |



# 奉仕ひたすら15年

## 駅の待合室に花飾る

— 山下の橋元さん —

山下小要通橋元ヨシエさん(二月退職)は十五年間も阿久根駅に季節の花を生け、旅行者はもちろんだ、駅を訪れる人々の心をなごませていきます。

橋元さんが生け花を習い始めたのは、最初勤務した旧阿久根高等女学校の校長先生のすすめによるもので、もともと花の好きな橋元さんは、それ以来趣味で生け花をするようになり、今では近所の娘さんたちにも時々、手ほどきもしています。

十五年前「駅の花が枯れて見くろしい」との話を聞いた橋元さんは早速、自宅で育てた花を持参し、駅の待合室を生け花で飾りました。その時以来「駅の花だけは欠かさない」と週二回程、登校する前の早朝か放課後に花をもって駅までの二十分を自転車ですべています。

花は季節のもので、自宅で栽培した小ギク、スイセン、ユリ、野



橋元さんが花をいける心を

大をめざした料理講習会があり、七十人の主婦らが参加しておいしおいしにぎりの作り方などを勉強しました。

同講習会は、米の消費をふやすとともに、食生活の安定と食糧自給の向上をはかろうと市、県が合同で開いたもので、消費者や生産者が参加、調理実習をする一方、米の需要動向や栄養などの講義がありました。懇談会では①学校給食で米飯の回数はふやせないか。②ご飯は持参し、給食はわかずだ



食べにしたら③朝食にもご飯を食べさせようなどの意見がありました。

# 喜楽会が老人ホームを慰問

臨本瀬之浦下の松本

深さんら十四名は業人舞踊団「喜楽会」を結成。好きな踊りをみんなであそびんでいます。このほど聖園老人ホームと特別養護老人ホーム桜ヶ丘荘を訪問しました。

当日は自分達で生産したミカンと黒砂糖をプレゼントしたあと、踊り衣裳に身をぬめ、

「黒田節」「九州男児」など七曲を次々に披露し、お年寄りたちを喜ばせました。



みなさんの喜楽会を踊る九州男児

# 社協だより

香典返しにかえて、次の方々から市社会福祉協議会に寄付がありました。

- ありがとうございます。
- 松本水雄(臨馬場) 児玉ナイ(新町) 神之田愛助(古里) 花田栄治(中屋敷) 八郷信夫(八郷) 奥村富(山下馬場) 河北憲雄(桐野下) 佐野信義(高之口) 西松枝(上野) 倉津力(倉津) 戸光雄(飛松) 石田市次(尾崎) 川路健治(遠矢) 新井善吉(飛松) 奥平サチ(川相下) 中尾泰法(遠矢) 花田ユキエ(中村) 新町仁八(新町) 落次丸(本之平札)

## 転居届は

### 郵便局にも

春は、入学、就職あるいは転勤などで、転居の多いシーズンです。住所を変更されたら、二週間以内に市役所に届出をしなければなりません。郵便局にも同時に転居届をしますと、一年間は旧住所あての郵便物が新しい住所に転送されます。

転居届用紙は郵便局や市役所の窓口にもありますが、はがきに、旧住所、新住所、ご家族の名前、転居年月日を書いて最寄りのポストに入れられても結構です。



# お 知 ら せ

## 四月から三七七〇円に 国民年金保険料

国民年金の保険料が、四月から一か月二七七〇円になりました。国民年金の年金額の引き上げなどに伴い、保険料の額も改定されたものです。皆さんの負担が増えますが、国民年金制度をより充実させるため、保険料納付にご協力ください。

老後の年金をより多くもらうための付加保険料については、従来どおり一か月四〇〇円です。なお、保険料を納められないという方には、保険料の納付が免除される制度もあります。詳しくは市国民年金係におたずねください。

## 職業 調査に「ご協力」を 産業 調査に「ご協力」を

昭和五十五年四月一日から昭和五十六年三月三十一日までの間に出生・死亡・死産があつて届け出られる方と、この期間に婚姻、離婚の届をされる方は、届書に「職業（死亡は産業を含む）」の記入をお願いしますので、ご協力ください。

厚生省では、届書に書かれた内

容をもとに、人口動態統計を作成していますが、昭和五十五年度は、職業、産業についても統計を作成します。この人口動態統計は、国勢調査の結果とともに、我が国の人口に関する基礎的な資料として広く利用されています。書き方を詳しくは窓口へお尋ねください。

## 技能検定試験の案内

昭和五十五年前期技能検定試験が次により行なわれます。詳しくは職業能力開発協会にお問い合わせください。

▽実施職種 造園、左官、製菓、板金、塗装、サッシ施工、建築機械整備、婦人子供注文服縫製

木工、鉄工、ブロッコ建築、タイル張り、とび、写真、塗装、床仕上げ施工、製材の目立て、機械加工、広告美術仕上げ、更生タイヤ製造、紳士注文服製作

ワイシャツ製造、染色、スレート施工、熱線線施工、配電盤組立、陶磁器製造、築地

▽受検申請書の受付期間 四月二十三日から五月七日まで

▽提出書類など 受検申請書、受検案内は市都市

計画課にあります。▽受検申請書の提出先 鹿児島県職業能力開発協会（鹿児島市小川町一の十六番小川町分室（☎0993263240）

## 税の無料相談所開設

日本税務協会では、次により税務相談所を開設します。税についての一般的な相談などお気軽に御利用ください。

○とき 毎月二十日（当日が日曜、祝祭日の時は翌日）、午前十時から午後二時まで

○ところ 阿久根商工会議所 ○相談は無料です。

## 出稼される方々へ 見舞金等を大巾引上げ

鹿児島県出かせぎ援護協会では、昭和五十五年四月一日から次のように申慰金、見舞金の額が増額され、新しく留守宅の住宅が火災に

なったときも見舞金を給付し、援助の充実を図ることになりました。同時に加入費も五〇〇円から八〇〇円に改正されました。

出かせぎされる方は、金目同協会に加入して、万一の場合給付が受けられるようにしましょう。

○申慰金：死亡の時 四〇万円が 五〇万円に

○見舞金

①入院（二月以上三月未満）二万円が 四万円に

②入院（三月以上六月未満）三万円が 六万円に

③入院（六月以上）五万円が 八万円に

④不具廃疾により労働不能 一〇万円が 三〇万円に

⑤留守住宅火災（新設）二〇万円以内

○会費（一年分）五〇〇円が 八〇〇円に

## 重度の身体障害者の方に 青い鳥ハガキ

郵政省は重度の身体障害者（一級と二級）で、昭和五十五年三月三十一日現在、満六歳以上の方に、身体障害者福祉館運動にちなむ郵便はがき二十枚を、無料で差し

あげることとしています。申し出の受付は、五十五年四月一日から五十五年五月三十一日までです。ご希望の方は、身体障害者手帳と印鑑をもって、近くの郵便局にお申し出ください。

代理の場合は代理の方の印鑑も必要です。また、郵便による申し出もできますが、詳しくは郵便局か市福祉事務所でわかります。

四月は固定資産税の納期  
早目に納入しましょう!!

## 在宅医さん

在宅医の診療時間は午前九時から午後五時まで。急患のかた以外はご遠慮ください。

### 四月二十九日

阿久根内科②0578（新町）  
北国医院②0016（浜町）  
浜之上医院⑤2600（葛馬場）

### 五月三日

上関医院③1055（本町）  
喜多医院②0038（大丸）  
黒木医院⑤0200（下村）

### 五月四日

中村医院②0015（大丸）  
内山病院③1551（高松）  
平 医院⑤2626（古里）

### 五月五日

堀切医院②0263（高松）  
林 病院③0836（本町）  
石原医院⑤0045（之東）

### 五月十一日

阿久根内科②0578（新町）  
田中医院③0553（大丸）  
浜之上医院⑤2600（葛馬場）

### 五月十八日

上関医院③1055（本町）  
北国医院③0016（本町）  
黒木医院⑤0200（下村）

### 五月二十五日

中村病院②0015（大丸）  
喜多医院②0038（大丸）  
平 医院⑤2626（古里）